【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第３区分
【発行日】平成26年11月6日(2014.11.6)

【公開番号】特開2014-167385(P2014-167385A)
【公開日】平成26年9月11日(2014.9.11)
【年通号数】公開・登録公報2014-049
【出願番号】特願2014-124979(P2014-124979)
【国際特許分類】
Ｆ２４Ｆ　3/044　(2006.01)
Ｆ２４Ｆ　5/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ２４Ｆ　3/044
Ｆ２４Ｆ　5/00　K

【手続補正書】
【提出日】平成26年9月22日(2014.9.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
前面より供給された冷却空気を背面より排気するサーバが夫々収容される複数のサーバラックの前面及び背面の向きを夫々合わせて一列に配置した複数のサーバラック群を、隣り合うサーバラック群の前面同士を対向させて当該対向する前面の間の空間に所定の空気調和装置からの冷却空気を供給して低温領域を形成させるとともに、当該隣り合うサーバラック群の各背面が面する空間に当該サーバラック群の熱気を集めた高温領域を形成させるように配置したサーバ室の空調システムであって、
前記サーバラック群におけるサーバラックの配列方向に沿って前記低温領域の上方の天井に分散配置され、前記空気調和装置から給気ダクトを経由して供給される冷却空気を前記低温領域の床面に向けて前記床面に衝突させるように吹き出す複数の天井吹出口と、
前記サーバラック群におけるサーバラックの配列方向に沿って前記高温領域の上方の天井に分散配置され、前記サーバラック群の熱気を吸い込む複数の天井吸込口と、
前記複数の天井吸込口より夫々吸い込まれた熱気を前記空気調和装置に還気させる還気ダクトと、
を有することを特徴とするサーバ室の空調システム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】
前記課題を解決するための主たる本発明は、前面より供給された冷却空気を背面より排気するサーバが夫々収容される複数のサーバラックの前面及び背面の向きを夫々合わせて一列に配置した複数のサーバラック群を、隣り合うサーバラック群の前面同士を対向させて当該対向する前面の間の空間に所定の空気調和装置からの冷却空気を供給して低温領域を形成させるとともに、当該隣り合うサーバラック群の各背面が面する空間に当該サーバラック群の熱気を集めた高温領域を形成させるように配置したサーバ室の空調システムで

あって、前記サーバラック群におけるサーバラックの配列方向に沿って前記低温領域の上方の天井に分散配置され、前記空気調和装置から給気ダクトを経由して供給される冷却空気を前記低温領域の床面に向けて前記床面に衝突させるように吹き出す複数の天井吹出口と、前記サーバラック群におけるサーバラックの配列方向に沿って前記高温領域の上方の天井に分散配置され、前記サーバラック群の熱気を吸い込む複数の天井吸込口と、前記複数の天井吸込口より夫々吸い込まれた熱気を前記空気調和装置に還気させる還気ダクトと、を有することを特徴とする。